

上高通信

12月号 No.166

令和5年12月22日



教育目標

未来社会を生き抜く
自立した人間の育成

今年を振り返って

校長 木下 温

日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力をいただいている保護者・地域の皆さまに心より感謝申し上げます。さて、今年を振り返ると、長く続いた新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う種々の制約が緩和・縮小する中、従前の環境下での学校教育活動が再開されました。今秋、インターネットプロバイダーのニフティーが実施した「小中高生が選ぶ今年の漢字」で「楽」が一位に選ばれました。理由は、「コロナが収束して学校生活が元に戻りつつあるから」でした。あまりに日常的過ぎて意識されにくかった学校生活の楽しさにあらためて気づかされた児童・生徒が多いことを反映していると思います。残念ながら新型コロナを含めた各種感染症の流行は現在も続いており、感染防止のための衛生環境の保持・各自のウィルス防衛対策は継続する必要があります。また、夏休み明けの猛暑は、北海道全体で学校の空調設備・夏季休業期間の是非について大きな話題となりました。既に窓エアコンを設置している本校においても次年度以降の熱中症リスクを考慮した学校教育活動の安全性について議論がなされてきたところです。衛生・気候環境に翻弄されながらも、生徒たちは地域探究学習・学校行事・部活動・進路実現・資格検定取得等でめざましい成果を上げています。

本校は小規模校である強みを活かして、全教職員が一人ひとりの生徒にじっくりと向き合い、その成長をきめ細やかに支援しています。保護者・地域の皆さま、上高への今後とも変わらぬご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。来年は十二支で最も縁起がよいといわれる「辰年」です。龍には、人々の様々な願い事を叶えてくれるだけでなく、周囲の物事もよい方向に導いてくれる力があるといわれています。新年が保護者・地域の皆さまにとりまして、よき年となりますようご祈念いたします。

インフルエンザ、コロナウイルス等もまだまだ流行しております。

手洗いうがいなどの感染対策をしっかりと行い、感染予防に努めていただきますよう、宜しくお願いいたします。



今後の行事予定表

12月23日(土)~1月16日(火) 冬期休業

1月17日(水) 冬期休業明け全校集会・身だしなみ点検

(1・2学年 1月中よりスキー授業開始)

1月29日(月)~31日(水)

学年末考査(3年)

2月13日(火) 全校集会・身だしなみ点検

14日(水)~16日(金)

学年末考査(1・2年)

22日(木) スキー遠足

地域探究中間発表会

12月15日（金）5・6時間目に2年生地域探究Ⅱ「中間発表会」が行われました。今年度は、1年生に加えて3年生も参加し、本校体育館で実施しました。当初の予定では、12月11日（月）に3年生に対してプレ発表会という形で発表練習を行う予定でしたが、12月9日から11日まで2年生が学年閉鎖となり、中止となりました。貴重な準備時間を削られ、更に病み上がりの生徒も多かった2年生ですが、残り2日間で追い込みをかけて、当日の発表会に臨みました。しかしながら、どの班もこれまでの発表をしっかりとスライドにまとめ、ステージではどの班も堂々と発表に臨みました。また、発表の後に行われたポスターセッションでは1年生の質問攻めや3年生からのアドバイス、さらに外部関係者の方からの助言にも熱心に対応して終了しました。ご助言いただいた3名の方からもそれぞれ昨年からまた良くなっている活動や発表に称賛をいただきました。

2年生の活動はこれからいよいよ後半戦になります。この活動のゴールは来年6月に行われる町民発表会となります。そこに向けて、再び活動が始まりました。今後も、2年生の活動にご注目いただきますとともに、ご支援をいただきますようお願いいたします。



冬季球技大会

12月21日(木)



	ひざ内	長野	けしむ	吉田	人外	勝数	勝率
ひざ内	○	×	○	○	×	1-3	4
長野	○	○	×	○	×	4-0	1
けしむ	○	×	○	×	×	2-2	3
吉田	○	×	○	○	×	0-4	5
人外	○	×	○	○	○	3-1	2

	ひざ内	長野	けしむ	吉田	人外	勝数	勝率
ひざ内	○	×	○	○	×	1-3	4
長野	○	○	×	○	×	4-0	1
けしむ	○	×	○	×	×	2-2	3
吉田	○	×	○	○	×	0-4	5
人外	○	×	○	○	○	3-1	2



今月の地域探究

【地域探究Ⅱ】（2年生）

地域探究の中間発表会について、12月16日（土）に旭川市公会堂で行われた「探究フォーラム」には2つの班が参加しました。「探究フォーラム」は旭川西高校が主催となり、旭川近隣やSSH（スーパーサイエンスハイスクール）で連携している高校の代表が、それぞれの学校で行っている探究活動の内容をプレゼンやポスターで発表し、お互いの交流を深める事業として今年度はじめて行われました。本校からは1班「緊急災害速報 立ち止まるな！行動せよ！！」と3班「さよなら、フードロス」がポスター発表に参加しました。中間発表会の内容を更に他校の生徒と交流し、さらにたくさんの意見やいいねをもらい、改めて今後の活動の励みになったようです。

更に12月19日（火）には「探究チャレンジ上川」が行われ、こちらには1班（同上）が本校代表として参加しました。

「探究チャレンジ上川」は上川地区の全て高校から代表1チームが参加し、探究活動に関する発表を行います。この中で選ばれた2チームは更に北海道大会へと進むことになります。この結果はまだ出ていませんが、こちらの結果にも期待がかかります。

そして、翌令和6年1月24日（水）には「地域探究プログラム」北海道大会が国立大雪青少年の家で行われます。昨年は本校から6班中3班が参加し、そのうちの1班が全国大会に出場しました。今年度は5班全てが北海道大会に参加することになり、更に剣淵高校から参加するチームと全国大会出場枠を競うことになります。3年連続の出場目指して、頑張ってもらいたいと思います。

